

メドゥガーデンってなあに?



せんなん里海公園メドゥガーデン



NHK 趣味の園芸でおなじみの室谷先生を講師としてお招きし、メドゥガーデンについてご説明いただきました。



<メドゥガーデンとは...> 草原や野原の風情、雰囲気演出するガーデンスタイルで、草丈が高めの一・二年草や宿根草、球根植物などを組み合わせて作る。できるだけ世話をせずその土地に合う植物を育てるガーデン。



株分けはこうにします！できるだけまばらに植えてナチュラルなかんじに！



種は砂と混ぜてばらまきます。花の色の組み合わせを考えて、あとはそれぞれの植物にまかせるだけ。この土地にあったものだけ残っていく。それでいいですよ。

せんなん里海公園にはメドゥガーデンという一風変わった花壇があります。もともとはラベンダー畑だったのですが、次々と枯れてしまったことから、2004年に室谷先生のアドバイスを受け、メドゥガーデンへ転向。メドゥガーデンという慣れない花壇の管理にとまどいや不安があったものの様々な苦労を通して、今年で3年が経過。今では季節ごとに次々と色とりどりの花を咲かせる素敵なガーデンへとなってきました。そのメドゥガーデンをぜひ皆さんに知ってもらおうと講習会を開催。メドゥガーデンという新しいスタイルの花壇に参加者のみなさんの中にも新たな発見があったようです

[日時] 平成 19 年 11 月 9 日(金) 13:00~16:00
[内容] 座学:メドゥガーデンとは?メドゥガーデンの経緯
 実習:株分け(ガウラ、ミソハギ)、種まき
[場所] せんなん里海公園 メドゥガーデン&多目的ホール
[共催] (財)大阪府公園協会/ハーブタペストリー香の会
[参加者] 32名

この花壇は「ハーブタペストリー香の会」が管理しています。2000年に小さなボランティアグループとして活動がはじまりました。会の紹介、ガーデンの経緯などをスライドなどを使って説明しています。



「香の会」ならではのおもてなし。ハーブティーに無農薬の花びらや葉っぱを砂糖でコーティングしたクリスタライズドハーブのお茶葉子を皆さんでいただきました

